

2017年12月4日

日本ユニシス実業団バドミントン部 「平成29年度 第71回 全日本総合バドミントン選手権大会」で2種目制覇

日本ユニシス株式会社実業団バドミントン部^(注1)は、12月3日、駒沢オリンピック公園総合運動場体育館で行われた「平成29年度 第71回 全日本総合バドミントン選手権大会」において、男子ダブルス、混合ダブルスの2種目を制覇しました。

日本最高峰の大会である全日本総合で、男子ダブルス遠藤大由・渡辺勇大組、混合ダブルス渡辺勇大・東野有紗組が初優勝を果たしました。

渡辺勇大は2冠に輝きました。

また、遠藤大由にとっては、3年ぶり4度目（過去3回は早川賢一とのペア）の優勝となります。

なお、女子ダブルス高橋礼華・松友美佐紀組は準優勝、男子シングルス坂井一将、男子ダブルス井上拓斗・金子祐樹組、混合ダブルス金子祐樹・栗原文音組は第3位となりました。

日本ユニシス実業団バドミントン部は、「BADMINTON S/J LEAGUE」^(注2)での男女同時優勝に向け戦っていきます。



遠藤大由・渡辺勇大組



渡辺勇大（右）・東野有紗組

【選手コメント】

遠藤大由

「勝てたことに凄く喜びを感じています。これを機にもうワンランクステップアップ出来るようにこれからも頑張りたいと思います。応援ありがとうございました。」

渡辺勇大

「会社の方をはじめたくさんの方のご支援ご声援のお陰で、2種目最後まで戦い抜くことが出来ました。ありがとうございました。この優勝に満足せず、日々精進を重ねていきたいと思っています。これからも応援よろしくをお願いします。」

東野有紗

「今回混合ダブルスで優勝することができ、本当に嬉しいです。パートナーの怪我也有り、お互い優勝を意識せず、自分たちが今持っている力を出せたことが優勝に繋がったと思います。この力が出せたのも、社長をはじめとする色々な方々のサポートがあったからです。これから世界でよい結果を出せるように日々練習に励みます。」

以 上

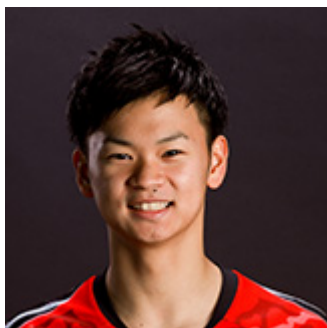
【プロフィール】

＜遠藤 大由（えんどう ひろゆき）＞



1986年12月16日（30歳）172cm／72kg
埼玉県川口市出身 日本体育大学卒 2009年入社
男子ダブルス：世界ランキング31位^(注3)・日本ランキング3位^(注4)
2016 全日本総合選手権大会 ダブルス 準優勝
2016 リオデジャネイロオリンピック ダブルス 入賞
2016 全日本社会人大会 ダブルス 優勝
2016 全英オープン ダブルス 準優勝
2015 世界選手権 男子ダブルス 第3位
2014 全日本総合選手権大会 男子ダブルス 優勝（3連覇）
2014 全英オープン 男子ダブルス 準優勝
2013 全日本総合選手権大会 男子ダブルス 優勝
2013 中国マスターズ 男子ダブルス 準優勝
2013 全英オープン 男子ダブルス 準優勝

＜渡辺 勇大（わたなべ ゆうた）＞



1997年6月13日（20歳）167cm／56kg
東京都杉並区出身 富岡高校卒 2016年入社
混合ダブルス：世界ランキング28位・日本ランキング2位
男子ダブルス：世界ランキング31位・日本ランキング3位
2017 全英オープン 混合ダブルス 第3位
2016 全日本総合選手権大会 男子ダブルス 準優勝
2016 全日本社会人大会 男子ダブルス 優勝
2016 全日本社会人大会 混合ダブルス 優勝
2016 ベトナムインターナショナルチャレンジ 混合ダブルス 優勝
2016 日本ランキングサーキット 男子ダブルス 優勝
2016 日本ランキングサーキット 混合ダブルス 優勝
2015 全日本総合選手権大会 混合ダブルス 第3位

＜東野 有紗（ひがしの ありさ）＞



1996年8月1日（21歳）160cm
北海道岩見沢市出身 富岡高校卒 2015年入社
混合ダブルス：世界ランキング28位・日本ランキング2位
女子ダブルス：日本ランキング4位
2017 全英オープン 混合ダブルス 第3位
2016 全日本社会人大会 混合ダブルス 優勝
2016 ベトナムインターナショナルチャレンジ 混合ダブルス 優勝
2016 中国マスターズ 混合ダブルス 第3位
2016 全日本社会人大会 女子ダブルス 第3位
2016 日本ランキングサーキット 混合ダブルス 優勝(2連覇)
2015 全日本総合選手権大会 混合ダブルス 第3位
2015 日本ランキングサーキット大会 混合ダブルス 優勝

注1：日本ユニシス実業団バドミントン部

- 1989年 創部
- 2000年 シドニーオリンピック、男子シングルス日本代表選手を輩出
- 2004年 アテネオリンピック、男子シングルス日本代表選手を輩出
- 2005年 「日本リーグ」初優勝
- 2006年 国内団体戦の2大タイトル「全日本実業団選手権大会」・「日本リーグ」を完全制覇
- 2007年 女子チームを創設
- 2008年 北京オリンピック、男子ダブルス日本代表を輩出
- 2009年 「日本リーグ」男子チーム優勝、「日本リーグ 2部」女子チーム優勝
- 2010年 女子チーム「日本リーグ 2009」入替戦に勝利し1部昇格
- 2010年 「日本リーグ 2010」史上初の男女同時優勝を達成
- 2011年 「日本リーグ 2011」女子チーム 2連覇を達成
- 2012年 「全日本実業団選手権大会」男子チーム 6年ぶり2度目の優勝
- 2012年 ロンドンオリンピック、混合ダブルス日本代表を輩出
- 2013年 「全日本実業団選手権大会」で男女同時優勝を達成
- 2013年 「日本リーグ 2013」で史上2度目の男女同時優勝を達成
- 2014年 女子チーム「第64回全日本実業団選手権大会」で2連覇達成
- 2015年 女子チーム「第65回全日本実業団選手権大会」で3連覇達成
- 2016年 「日本リーグ 2015」で3度目の男女とも同時優勝を達成
- 2016年 リオデジャネイロオリンピック、男子ダブルス、女子ダブルス、混合ダブルス、女子シングルス日本代表を輩出
女子ダブルス優勝、女子シングルス第3位、男子ダブルス5位入賞、
混合ダブルス5位入賞
- 2017年 「第67回全日本実業団選手権大会」で2度目の男女同時優勝を達成

注2：BADMINTON S/J LEAGUE

男女8チームによるリーグ戦。2017年11月4日、熊本県熊本市にて開幕。

注3：世界ランキング

世界バドミントン連盟（BWF）が発表する世界ランキング。（2017年11月30日時点）

注4：日本ランキング

日本バドミントン協会が発表する日本ランキング。（2017年11月10日時点）

※関連 URL：

「日本ユニシス実業団バドミントン部」 <http://www.unisys.co.jp/com/sponsors/badminton/>

※掲載のニュースリリース情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。